

社会資本整備総合交付金

(都市再生整備計画事業)

事後評価シート

穴道地区

平成24年12月

島根県松江市

評価結果のまとめ

都道府県名	島根県		市町村名	松江市		地区名	宍道地区		面積	83.7ha	
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成24年度		交付対象事業費	979.5百万円 国費率 39.1%				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	<p>事業名</p> <p>道路 (都)小宮田線、(市)雲松寺線、(市)単位制高校線、(都)宍道中央線 地域生活基盤施設 駅前広場(北)、駅前広場(南)</p>								
		提案事業	なし								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	<p>道路 (都)小宮田線、(市)雲松寺線、(市)単位制高校線 地域生活基盤施設 駅前広場(北)、駅前広場(南)</p>			<p>削除/追加の理由</p> <p>道路 ・(都)小宮田線は、都市計画認可を得ない道路事業として整備を行うため、事業名を「(市)小宮田1号線」に変更する。 ・(市)雲松寺線:JR西日本と駅跨線橋を歩行路としての利用について協議を行った結果、利用が認められなかったため、事業を中止する。 ・(市)単位制高校線:市道認定に伴い、事業名を「(市)単位制高校線」から「(市)宍道中学校線」に変更する。 地域生活基盤施設 ・駅前広場(北):駅前広場(北)は交通広場として都市計画決定を受けていることから、事業名を「(都)小宮田1号線「駅前広場」」に変更する。 ・駅前広場(南):JR西日本と駅跨線橋を歩行路としての利用について協議を行った結果、利用が認められなかったため、事業を中止する。</p>			<p>削除/追加による目標、指標、数値目標への影響</p> <p>影響なし</p>		
		提案事業	なし			-			-		
	新たに追加した事業	基幹事業	<p>道路 (市)小宮田1号線、(市)宍道中学校線、(市)小宮田1号線「駅前広場」、 地域生活基盤施設 駅前広場駐輪場、駅前広場観光案内板 高質空間形成施設 照明施設(広場景観照明)、カラー舗装((市)小宮田1号線)、カラー舗装 ((市)小宮田1号線「駅前広場」)、駅前広場公衆トイレ</p>			<p>道路 (市)小宮田1号線:(都)小宮田線の一部について、都市計画認可を得ない道路事業として整備を行うため、事業名を「(市)小宮田1号線」に変更する。 ・(市)宍道中学校線:市道認定に伴い、事業名を「(市)単位制高校線」から「(市)宍道中学校線」に変更する。 ・(市)小宮田1号線「駅前広場」:駅前広場(北)は、交通広場として都市計画決定を受けていることから、事業名を「(都)小宮田1号線「駅前広場」」とする。 地域生活基盤施設 ・駅前広場駐輪場:JR駅利用者及び広場利用者、地区住民の利便性や住環境の向上のため整備する。 ・駅前広場観光案内板:地元促進協議会の要望により整備する。 高質空間形成施設 ・照明施設(広場景観照明):地元協議会からの要望により、フットライトの要望があったため整備する。 ・カラー舗装((市)小宮田1号線):地元協議会の要望により、駅前広場と調和のとれた歩道として整備する。 ・カラー舗装((市)小宮田1号線「駅前広場」):地元協議会の要望により、駅前広場と調和のとれた歩道として整備する。 ・駅前広場公衆トイレ:宍道駅舎内のトイレは男女兼用の上、便器数が少ない。また、周辺には公衆トイレが整備されていないので、JR駅利用者及び広場利用者、地区住民の利便性や住環境の向上のため整備する。</p>			<p>影響なし</p>		
		提案事業	<p>地域創造支援事業 しんじ保育園(保育所部分)整備事業、歩道照明整備事業</p>			<p>地域創造支援事業 ・しんじ保育園(保育所部分)整備事業:以前から地域より強い要望のあった保育園の建設が、住宅団地整備の決定により建設が可能となったため整備する。 ・歩道照明整備事業:宍道中学校の周辺区間は、住宅等の建物が少なく、防犯等が未整備であり、通学路の安全・安心を確保するため整備する。</p>			<p>影響なし</p>		
交付期間の変更	当初変更	平成19年度～平成23年度		交付期間の変更による事業							
		なし		指標、数値目標への影響							

	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	指標	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標1	駅前広場で危険を感じる割合	%	65.3	H17	32.7	H23		14.2	あり なし	(市)小宮田1号線「駅前広場」、照明施設(広場景観照明)の整備により、車道と歩道が分離され、夜間でも安心して歩けるようになり、歩行者の安全性が向上した。	
	指標2	駅南地区東西間の連絡強化	分	7	H18	4	H23		4	あり なし	(都)穴道中央線、(市)穴道中学校線の整備により、駅南地区の東西間の国道9号線と国道54号線までの連絡が強化され、地区住民等の利便性・安全性が向上した。	
	指標3	駅南地区と穴道駅間の連絡強化	分	26	H18	18	H23		14	あり なし	(都)穴道中央線、(市)穴道中学校線、(市)野原線の整備により、島根県立穴道高等学校と穴道駅間の連絡が強化され、生徒や地区住民の利便性・安全性が向上した。	
	指標4	未就学児の教育・保育施設の満足度	点	-2.46	H19	2.30	H23		-	あり なし	現在、しんじ幼稚園は是正工事中であり、平成25年3月に完了を予定している。このことから、平成25年4月以降にフォローアップ調査を実施する。	H26.3
	指標5	駅前広場が不便と感じる割合	%	45.2	H17	22.6	H23		17.1	あり なし	穴道駅前に駐輪場、観光案内板、公衆トイレを整備したことにより、駅利用者、地区住民等の利便性が向上した。	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	該当なし			モニタリング	評価値						
4) 定性的な効果発現状況	本事業を実施するにあたり、「穴道駅周辺整備促進協議会」が中心となり、行政との窓口を担い、事業推進に大きな協力をいただいた。穴道駅周辺の整備により、歩行環境の改善が図られるとともに、駅の利便性の向上に寄与した。											
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス	事業実施にあたっては、市としては、計画の全容や策定の経緯を熟知している計画策定担当課が中心となり、事業実施担当課と定期的な情報交換の場を設け、事業間および地元、並びに関連事業者との調整を図る。なお、地元においては「穴道駅周辺整備促進協議会」を設置(H21年7月30日)、事業計画等についての協議・調整を行っている。					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				穴道駅周辺整備促進協議会は、穴道駅周辺整備の完了に伴い、平成23年8月に解散した。今後は、地区住民の主体的な活動にまかせ、市は後方支援を行う。	
	持続的なまちづくり体制の構築	駅前広場については、地域のまちづくり活動団体がイベント等での活用を計画している。					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				穴道町湖上花火実行委員会が平成24年7月に「れんげ祭」のメイン会場の一部として使用した。今後も賑わいの場として使用する。	

地区の概要

穴道地区(島根県松江市)社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)の概要

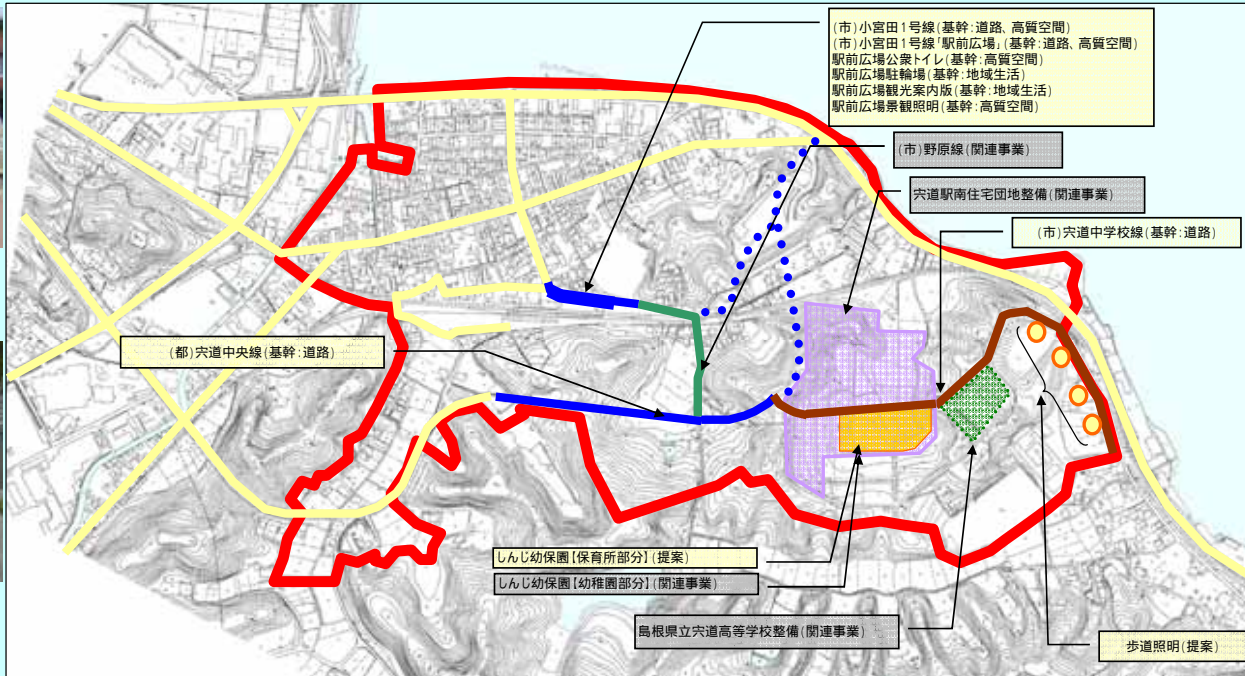
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 交通結節点(JR穴道駅)周辺の交通利便性・安全性と住環境の向上を図る。	駅前広場で危険を感じる割合	単位: %	65.3	H17	32.7	H23	14.2	H24
目標1 JR穴道駅前の安全性と利便性の向上並びに玄関口としての整備	駅南地区東西間の連絡強化	単位: 分	7	H18	4	H23	4	H24
目標2 JR穴道駅南地区の東西連絡強化並びに交通安全の確保	駅南地区と穴道駅間の連絡強化	単位: 分	26	H18	18	H23	14	H24
目標3 山陰本線南地区からJR穴道駅への連絡強化及び安全性の確保	未就学児の教育・保育施設の満足度	単位: 点	-2.46	H19	2.30	H23	-	H24
目標4 安心して子どもを産み育てられる住環境の整備	駅前広場が不便と感じる割合	単位: %	45.2	H17	22.6	H23	17.1	H24



穴道駅前広場



(市)小宮田1号線



(都)穴道中央線



しんじ保育園

まちの課題の変化	JR穴道駅前の歩道と車道が分離され、安全性が向上した。また、駅前広場に送迎用駐車場や駐輪場、公衆トイレ等を整備したことから駅利用者の利便性が向上した。 (市)穴道中学校線、(都)穴道中央線の整備に伴い、駅南地区東西間の連絡道が整備されたことにより、児童・生徒・一般交通の安全性、利便性が確保された。 しんじ保育園を建設したことにより、地域の2つの幼稚園と保育園の統合が図られ、子育てや社会活動に対する意識が高まった。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	(都)穴道中央線を国道9号まで接続して、地区南北の一体化を図ることで交通の安全性と利便性を確保する。